

## 新刊紹介

列島自然めぐり

### 日本の地形・地質 見てみたい大地の風景116

写真：北中康文 解説：斎藤 真 下司信夫 渡辺真人

文一総合出版

2012年3月出版

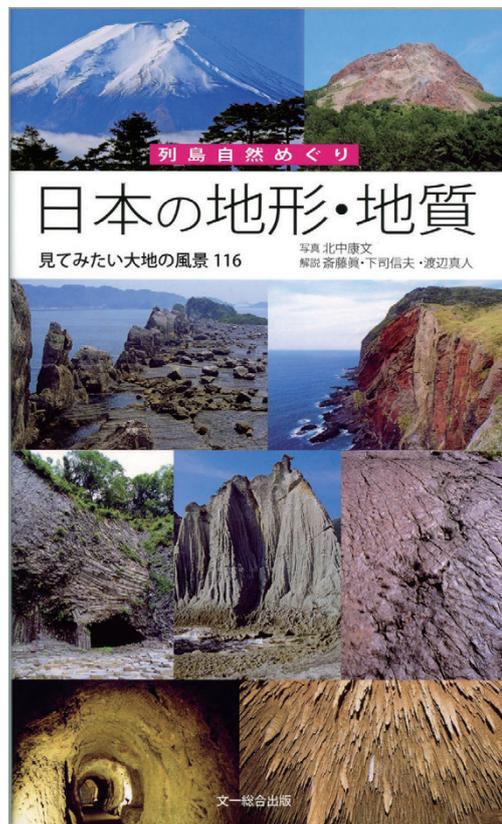
新書版 288 頁

ISBN：9784829988008

価格：2,200円＋税

私たちが住み暮らす日本列島の変化に富んだ豊かな地形を始めとする自然の風景は、長い地質学的時間の経過と活発な島弧変動のもたらしたジオ（地質・地形）多様性と密接な関係にあります。それらからなる大地は、時には恵みをもたらし、また禍を招く自然の営みの賜物です。それゆえにこそ地形・地質の調査研究に携わるものは、誰でもその成果を社会一般に広くわかりやすくかつ面白く伝える責務があります。例えば地質災害軽減に、またジオツーリズムによる地域振興を図るにあたってまずは日本のジオを知る必要があるからです。この点で近年、ジオパークの活動を始めさまざまなジオの普及啓発運動などが盛んになってきたことは好ましいことです。本書の出版もその一環とみなされる重要な意義を持っているといえるでしょう。

本書には日本列島の北から南までまんべんなくと選んでいい116箇所が選ばれています。世界・日本ジオパーク、世界遺産、天然記念物や地質百選など既存の選定地域を考慮しつつ最新の研究成果を踏まえて精選されたものです。著者達の狙いの一つは日本列島の地形・地質図鑑の編纂にあります。地質研究の専門家のみならず日本地質学会表彰を受けた写真家とのコラボレーションによる現地写真は実に魅力的でまた圧倒されるほどの分量が含まれています。反面解説はシンプルで、専門家が正確な記述を意図する余りジオになじみの薄い読者が食わず嫌いになってしまう弊害を上手に避けています。導入部分として簡略化された凡例を付した日本の地質図の上にサイトを記した目次地図は秀逸で、著者らの強みを生かしています。また一般の読者にわかりやすくするために、頁左端に記された色分けされたエリアを示すインデックスや、各色のアイコンで地質のキーワードなどを簡明に示した工夫のあとがうかがえます。さらに読者が旅行の際、現地に立ち寄りてみようという気を起した際に参考になる位置図や、アクセス方法



が付されているのも大いに親切で本書の価値を高めています。補遺も地史年表や岩石種などの基礎的な情報が盛り込まれています。ただ1つあえて注文をつければ用語解説です。断層・褶曲・(活)断層などの説明は狭い意味で著者らの専門外であるためか、他の部分（例えば「厚歯二枚貝」）に比してやや正確さに欠ける記述があるのは惜しまれます（頁数の制限のためもあるでしょう）。出版後の読者の反応なども見て、項目立て（例えば「海底火山 海底から噴火する火山」は不要と思います）も含めて再版の折にはさらなる改善を期待するところです。

最後に紹介しますと、地質学に造詣の深かった宮澤賢治が、百年近くも前のいわば進級論文で級友らと記した一節に「欧米には地質案内記の刊行せられたるもの多く、婦女子に至るまで之を携へて或は山岳を攀ち或は原野を彷徨するもの多しと聞き、其誠に故なきにあらざるを会得せり。」とあります。本書はまさにそれにふさわしい一書です。プロ・アマ問わず一見一読をお勧めする次第です。

（産総研 フェロー 加藤碩一）